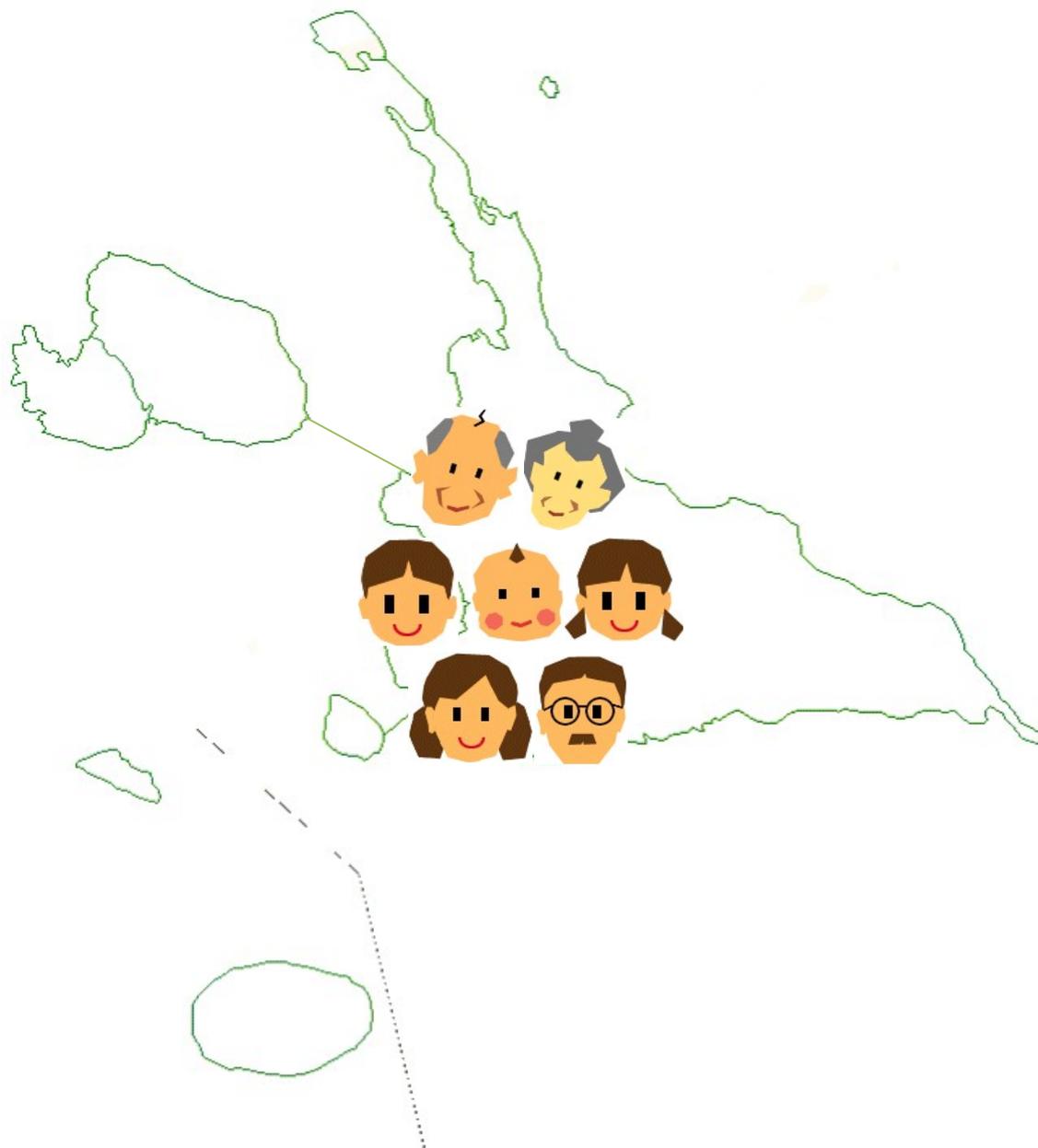


宮古保健所活動概況

令和6年度



沖縄県宮古保健所

はじめに

活動概況の発刊にあたり、令和6年度の宮古保健所の主な活動をご紹介します。

健康推進班では、令和6年3月に策定した健康危機に備えた準備を計画的に進めるための「宮古保健所健康危機管理対処計画（感染症編）」について、健康危機発生時の各班役割等について所内勉強会の実施、及び感染症発生時を想定した机上訓練・PPE着脱訓練を行いました。また、宮古管内関係者へ広く周知を行うために、「宮古保健所管内健康危機管理対策連絡会議」にてその内容を共有しました。

健康づくりの分野では、宮古地区労働衛生大会にて特別講演「適正飲酒について」を実施し、働き盛り世代への普及啓発を実施しました。また、多良間村がんずうまつりに「アルコール健康障害対策」ブースを設置し、適正飲酒の普及啓発（アルコールパッチテスト、酩酊状態体験メガネの実施等）を行い、村民の健康増進を図る取り組みを行いました。

地域保健班の精神保健分野では、精神保健福祉相談、関係機関とのネットワークづくりを図るために連携会議、措置入院者の退院後支援計画に基づく支援等を行いました。また、関係職員の支援スキル向上を図るために自殺予防やアルコール関連問題に関する支援者研修会、地域住民を対象に家族交流会や講演会を開催しました。

母子保健・難病分野では、患者や家族の療養や介護等に関する相談や指導、講演会等を実施し、不安や悩みの解消を図りました。支援者等に対しては、宮古地区の現状や課題を共有し、連携の取れた支援体制の構築を図ること等を目的に会議等を開催しました。

また、令和5年10月1日からは、難病の患者に対する医療等に関する法律及び児童福祉法の改正に伴い、これまで「申請日」としていた指定難病及び小児慢性特定疾病の医療費助成の開始時期が、申請日からの遡りの期間は原則1か月、やむを得ない理由があるときは最長3か月であることを条件に、医師の診断年月日（重症化時点）となりました。

生活環境班では、新型コロナウイルスの5類移行に伴い社会経済活動が日常に戻るなかで、食品衛生関係でも各種イベントや行事が再開されたため、出店する臨時営業施設への指導の強化に取り組みました。

狂犬病予防および動物愛護管理については、依然として、犬猫の不適正な飼養による苦情が後を絶たない状況であることから、徘徊犬の捕獲、放飼犬の飼主指導、猫の屋内飼育推奨など適正飼養や犬猫の遺棄防止および終生飼養の啓発に取り組んでいます。

廃棄物対策については、不法投棄防止パトロール、事業者に対する立入調査等、不法投棄防止対策に取り組んでいます。また、産業廃棄物処理業者が許可取消処分を受けたことにより当該事業者の事業場に未処理の廃棄物が保管されたままの状況であることから、当該事業者に対し、処理が終了していない産業廃棄物の適正処理を指導、並びに当該事業場の監視に引き続き取り組んでいます。

総務企画班では、令和7年1月に管内健康危機管理対策連絡会議を開催し、宮古管内の関係機関とともに健康危機管理体制の強化に取り組みました。また、災害対策については、所内職員向けに初動対応机上訓練を実施し、有事の際に備えた所内の災害対応体制の整備に取り組みました。加えて、令和7年1月には、陸上自衛隊第15旅団及び沖縄県が共催する美ら島レスキューに参加し、災害発生を想定した実践的訓練を経験しました。

関係各位の皆様には、引き続きご理解・ご支援の程、よろしくお願いいたします。

令和8年2月
沖縄県宮古保健所
所長 山川 宗貞

目 次

はじめに

>>本編<<

>>資料編<<

I 総説

1 管内図	1
2 沿革	2
3 組織図及び業務内容	5
4 庁舎案内図	8
5 令和6年度歳入・歳出状況	9
6 所内業務案内	11
7 協議会	12

II 総務企画班

総務企画班概要	14
1 災害対策	14
2 健康危機管理対策	16
3 職員勉強会	17

III 地域保健班

地域保健班概要	18
1 精神保健福祉	19
2 母子保健	28
3 難病対策	34
4 原爆被爆者対策	38

IV 健康推進班

健康推進班概要	39
1 健康づくり事業	42
2 栄養関係事業	46
3 歯科保健	49
4 石綿健康被害対策	51
5 結核対策	52
6 感染症対策	60

V 生活環境班

生活環境班概要	67
1 食品衛生	69
2 乳肉衛生	76
3 狂犬病予防及び動物愛護管理	79
4 生活衛生	82
5 医事・薬事	85
6 環境整備	88
7 環境保全	93

I 総務企画班業務

1 管内人口の状況	99
2 管内人口動態	100

II 地域保健班業務

1 難病対策	110
--------	-----

III 健康推進班業務

1 結核対策	112
2 感染症対策	115
3 多目的コホート研究	118

IV 生活環境班業務

1 血液関係	119
--------	-----

V 学生実習

120

VI 研修・講習

121

VII 研究実績

122